



NS Solutions

2018年3月期上期 (2017年4月～2017年9月) 決算説明会

2017年10月27日

代表取締役社長 謝敷 宗敬

新日鐵住金ソリューションズ株式会社

目次

I . 2018年3月期上期実績

II . 2018年3月期 業績見通し

III . トピック

I

2018年3月期上期実績

I - 1 . 2018年3月期 上期連結決算ハイライト

		対前年度	(対見通し)
◆ 売上高	1,166億円	+107億円	(+66億円)
◆ 営業利益	101億円	+ 2億円	(- 1億円)
◆ 当期純利益※	66億円	- 0億円	(- 1億円)

※本資料における当期純利益の表記は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を表しております。

I - 2. 2018年3月期 上期連結決算業績

単位：億円	2017/3期 上期実績 A	2018/3期 上期実績 B	対前年 差異 B-A	2018/3期 上期見通し(4/28) C	対見通し 差異 C-A
売上高	1,059	1,166	+107	1,100	+66
業務ソリューション	683	768	+84	710	+58
サービスソリューション	375	398	+23	390	+8
売上総利益	223	236	+13	232	+4
<売上高総利益率>	<21.0%>	<20.2%>	<-0.8%>	<21.1%>	<-0.8%>
販管費	125	135	+11	130	+5
営業利益	98	101	+2	102	-1
経常利益	102	105	+3	105	-0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	66	66	-0	67	-1

I - 3 . 2018年3月期上期

サービス・顧客業種別売上高

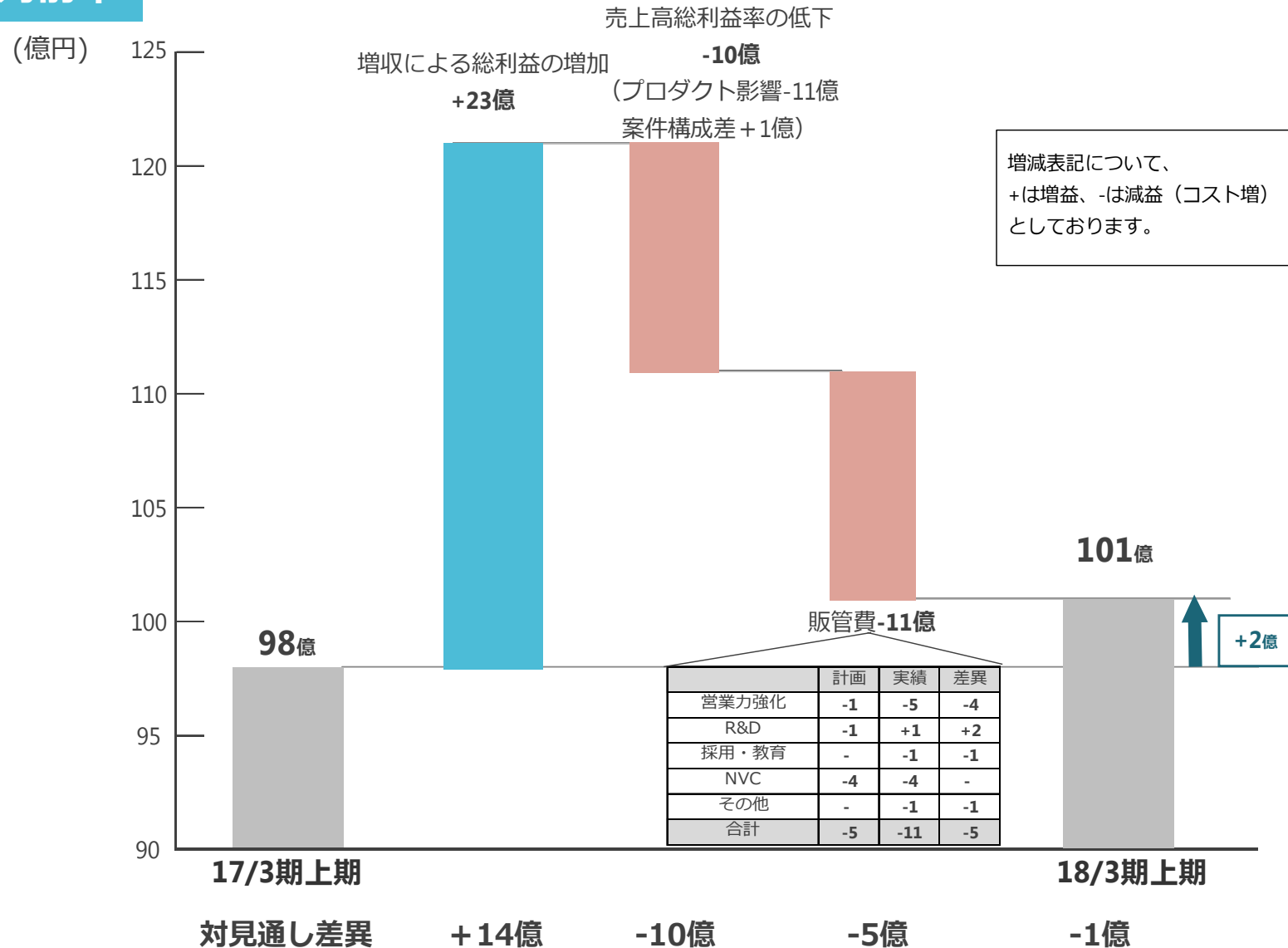
単位: 億円	2017/3期		2018/3期		対前年差異		コメント
	上期実績 A	うち ITインフラ	上期実績 B	うち ITインフラ	B-A	うち ITインフラ	
業務ソリューション	571	152	638	153	+67	+1	
産業・流通・サービス	271	84	277	83	+7	-1	ネット・サービス、旅行での増
金融	182	41	174	48	-8	+7	一部メガバンク向けピークアウト
公共公益他	119	27	187	22	+68	-5	中央官庁向け大型プロダクト案件による増
サービスソリューション	366		377		+10		
ITインフラ	139	<152>	156	<153>	+17	<+1>	クラウド、DaaS、VDIの増
鉄鋼	228		221		-6		NSSMC向けの減
子会社等	121		151		+30		NVCの寄与等
合計	1,059		1,166		+107		
(参考)NSSMC向け	(226)		(219)		(-7)		
受注高	1,157		1,193		+35		

I - 4 . 2018年3月期 上期四半期連結決算業績

単位:億円	2017/3期			2018/3期			対前年差異		
	1Q期 実績	2Q期 実績	上期 実績	1Q期 実績	2Q期 実績	上期 実績	1Q期 差異	2Q期 差異	上期 差異
	A	B	C	D	E	F	D-A	E-B	F-C
売上高	500	558	1,059	582	584	1,166	+81	+26	+107
業務ソリューション	318	365	683	400	368	768	+82	+2	+84
サービスソリューション	182	193	375	181	216	398	-1	+23	+23
売上総利益	110	113	223	115	121	236	+6	+8	+13
<売上高総利益率>	<21.9%>	<20.3%>	<21.0%>	<19.8%>	<20.7%>	<20.2%>	<-2.1%>	<+0.4%>	<-0.8%>
販管費	64	61	125	69	66	135	+6	+5	+11
営業利益	46	52	98	46	55	101	-0	+3	+2
経常利益	49	53	102	49	56	105	+0	+2	+3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	30	36	66	29	37	66	-1	+1	-0
(参考)NSSMC向け	(110)	(116)	(226)	(97)	(122)	(219)	(-13)	(+7)	(-7)

I - 5 . 2018年3月期上期連結営業利益分析


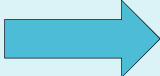
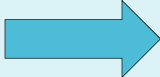


対前年



II

2018年3月期 業績見通し

Ⅱ-1. サービス・顧客業種別の市場認識

市場認識		市場動向
業務ソリューション		
産業・流通・サービス	製造業はPLM(*1)や生産管理等の戦略的なシステム投資が堅調。ネット系・小売流通のIT投資は好調に推移。	
金融	メガバンクは一部大型案件がピークアウトするものの、中期的な成長戦略を踏まえたIT投資が高い水準で継続。	
公共公益他	政府IT予算は、厳しい競争環境が継続。官公庁のセキュリティ対応力強化等により基盤案件を中心に獲得を図る。テレコムは厳しい事業環境が継続するも、新技術領域での拡大を期待。	
サービスソリューション		
ITインフラ	ITインフラアウトソーシングサービスのための、統合基盤構築・刷新の需要は引き続き堅調。DaaS(*2)/VDI(*3)等の端末統合管理の需要も堅調。	
鉄鋼	NSSMCの主要なシステム統合プロジェクトは2016年度に完遂。次年度以降に向けたシステム高度化案件の検討が拡大。	

*1:PLM:Product Lifecycle Management
*3:VDI:Virtual Desktop Infrastructure

*2:DaaS:Desktop as a Service

Ⅱ-2. 2018年3月期 連結業績 上下別

単位: 億円	2018/3期 期首見通し			2018/3期 修正見通し			対期首見通し		
	上期 見通し	下期 見通し	年度 見通し	上期 実績	下期 見通し	年度 見通し	上期 差異	下期 差異	年度 差異
	A	B	C	D	E	F	D-A	E-B	F-C
売上高	1,100	1,250	2,350	1,166	1,254	2,420	+66	+4	+70
業務ソリューション	710	835	1,545	768	842	1,610	+58	+7	+65
サービスソリューション	390	415	805	398	412	810	+8	-3	+5
売上総利益	232	260	492	236	261	497	+4	+1	+5
<売上高総利益率>	<21.1%>	<20.8%>	<20.9%>	<20.2%>	<20.8%>	<20.5%>	<-0.8%>	<+0.0%>	<-0.4%>
販管費	130	135	265	135	135	270	+5	-0	+5
営業利益	102	125	227	101	126	227	-1	+1	-
経常利益	105	125	230	105	125	230	-0	+0	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	67	83	150	66	84	150	-1	+1	-
(参考)NSSMC向け	(215)	(200)	(415)	(219)	(200)	(419)	(+4)	-	(+4)

Ⅱ-3. 2018年3月期 下期見通し サービス・顧客業種別売上高

単位:億円	2017/3期		2018/3期		対前年差異		コメント
	下期実績 A	うち ITインフラ	下期見通し B	うち ITインフラ	B-A	うち ITインフラ	
業務ソリューション	697	152	697	147	+0	-5	
産業・流通・サービス	283	79	313	92	+30	+14	製造業、ネット・サービス、 小売の増
金融	190	50	166	42	-23	-8	一部メガバンク大型案件のピークアウト
公共公益他	224	23	218	13	-6	-11	
サービスソリューション	411		383		-28		
ITインフラ	165	<152>	174	<147>	+9	<-5>	クラウドの増
鉄鋼	246		209		-37		NSSMC向けの減
子会社等	158		174		+16		NVC等の寄与
合計	1,266		1,254		-12		
(参考)NSSMC向け	(249)		(200)		(-49)		
期首受注残	1,068		1,201		+133		

Ⅱ-4. 2018年3月期 連結業績見通し サービス・顧客業種別売上高

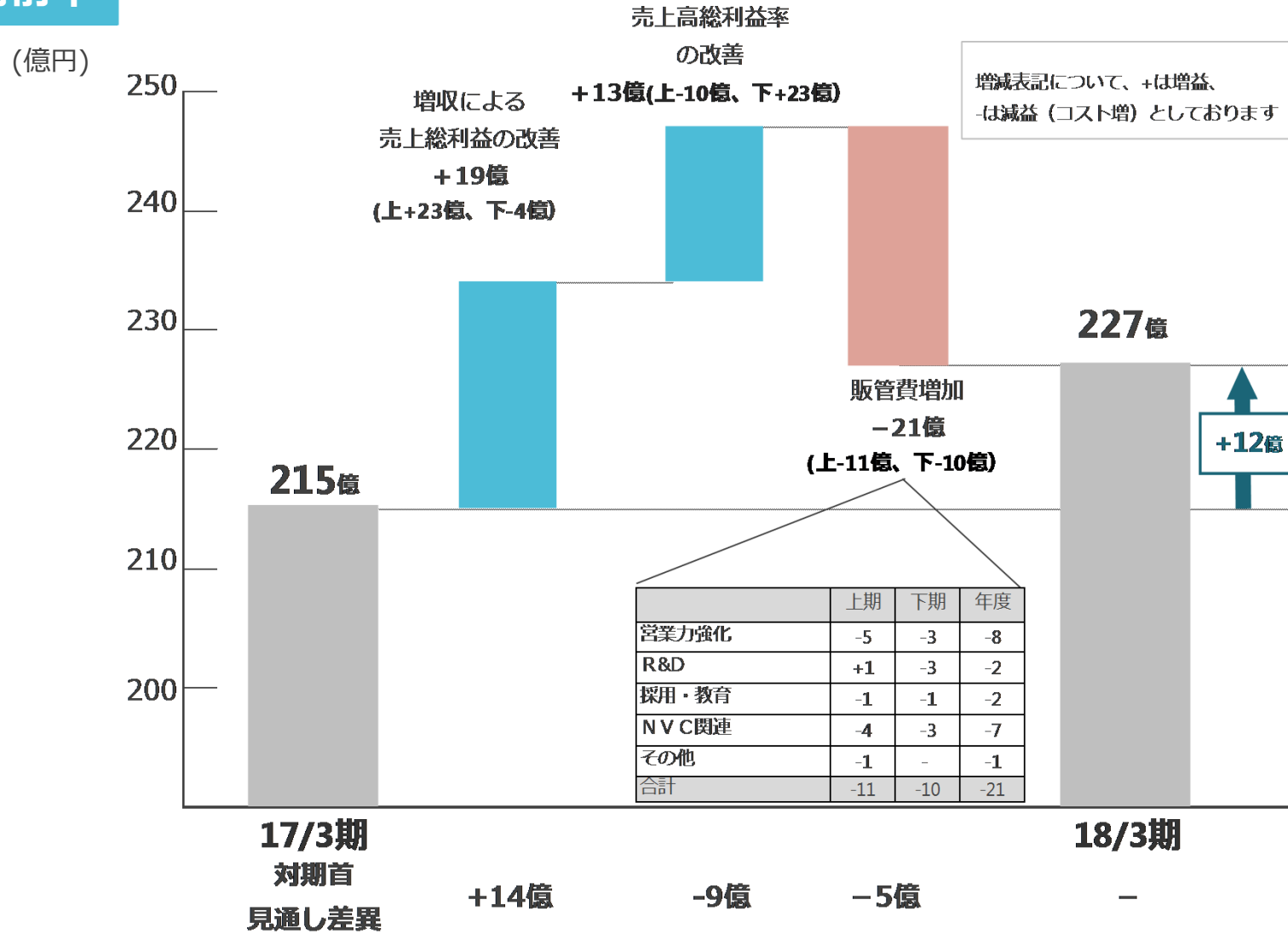
単位:億円	2017/3期		2018/3期		対前年差異		2018/3期		対期首見通し差異	
	実績 A	うち ITインフラ	見通し B	うち ITインフラ	B-A	うち ITインフラ	期首見通し C	うち ITインフラ	B-C	うち ITインフラ
業務ソリューション	1,268	304	1,335	300	+67	-4	1,280	305	+55	-5
産業・流通・サービス	554	162	590	175	+36	+13	605	180	-15	-5
金融	371	91	340	90	-31	-1	350	90	-10	-
公共公益他	343	51	405	35	+62	-16	325	35	+80	-
サービスソリューション	778		760		-18		755		+5	
ITインフラ	304	<304>	330	<300>	+26	<-4>	330	<305>	-	<-5>
鉄鋼	474		430		-44		425		+5	
子会社等	279		325		+46		315		+10	
合計	2,325		2,420		+95		2,350		+70	
(参考)NSSMC向け	(475)		(419)		(-55)		(415)		(+4)	

Ⅱ-5. 2018年3月期 連結業績見通し

単位: 億円	2017/3期実績		2018/3期見通し		対前年差異	
	下期実績	年度実績	下期見通し	年度見通し	下期差異	年度差異
	A	B	C	D	C-A	D-B
売上高	1,266	2,325	1,254	2,420	-12	+95
業務ソリューション	835	1,518	842	1,610	+7	+92
サービスソリューション	431	806	412	810	-19	+4
売上総利益	242	465	261	497	+19	+32
<売上高総利益率>	<19.1%>	<20.0%>	<20.8%>	<20.5%>	<+1.7%>	<+0.6%>
販管費	125	249	135	270	+10	+21
営業利益	117	215	126	227	+9	+12
経常利益	119	221	125	230	+6	+9
親会社株主に帰属する 当期純利益	74	140	84	150	+11	+10

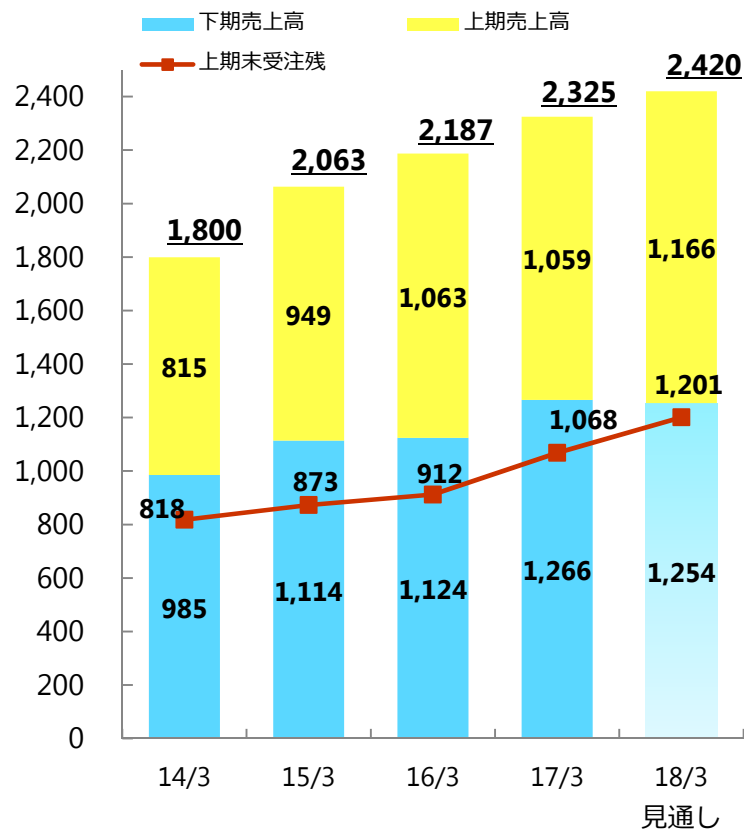
Ⅱ -6. 2018年3月期 連結営業利益分析

対前年



Ⅱ-7. 持続的事業成長の実現

(単位：億円)



- ・ アカウント戦略に基づく事業部間の営業連携推進
- ・ ITパートナー戦略に基づく顧客とのリレーション強化による長期案件の獲得
- ・ 持続的事業成長を支える直営リソースの拡充

クラウド売上トレンド

年度	15/3	16/3	17/3	18/3見通し
上期売上高		55	62	72
下期売上高		65	78	88
売上高	100	120	140	160

※ 18/3期上期は実績、下期は見通し

上期末従業員数 (人)

13/9	14/9	15/9	16/9	17/9
5,072	5,381	5,665	5,898	6,286

Ⅱ-8. 配当方針

当社は将来にわたり競争力を維持強化し、企業価値を高めていくことが重要と考えております。利益配分につきましては、株主の皆様に対する適正かつ安定的な配当及び事業成長に備えた内部留保を確保することを基本としております。

配当につきましては、連結業績に応じた利益還元を重視し連結配当性向30%を目安といたします。

1 株当たり年間配当金の計画

**2018年3月期
(通期)
50円**

(参考) 2017年3月期

45円

2Q末に1株当たり25円を配当致します。期末に1株当たり25円を配当する予定です。

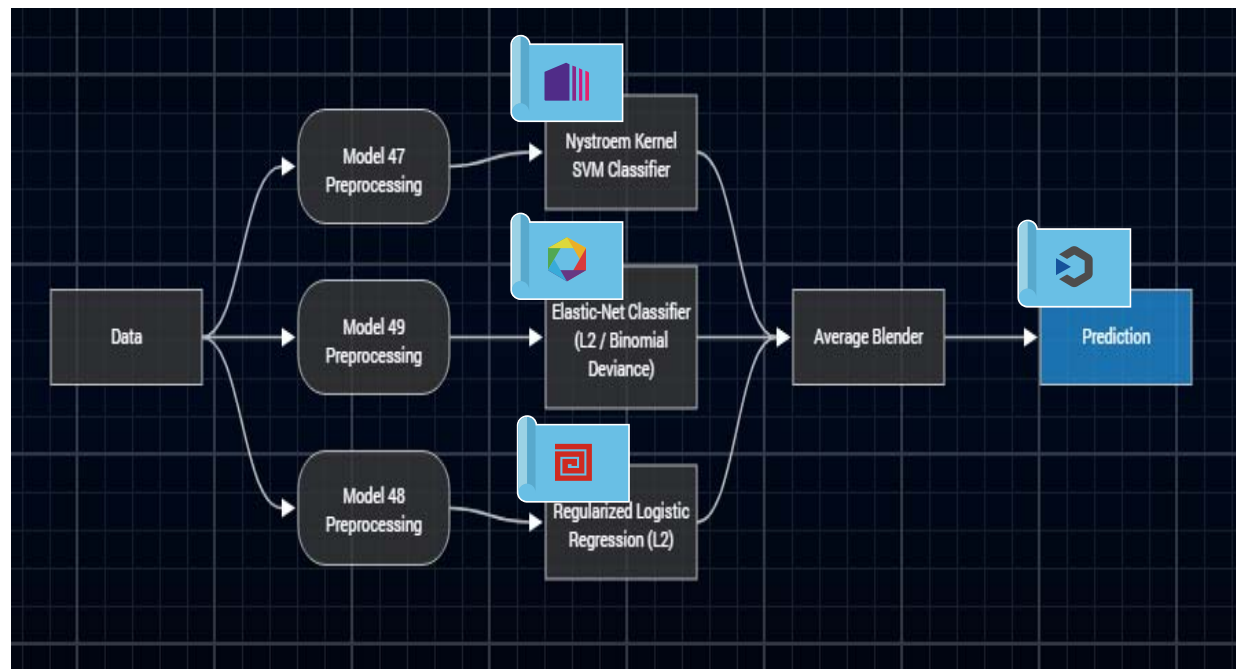
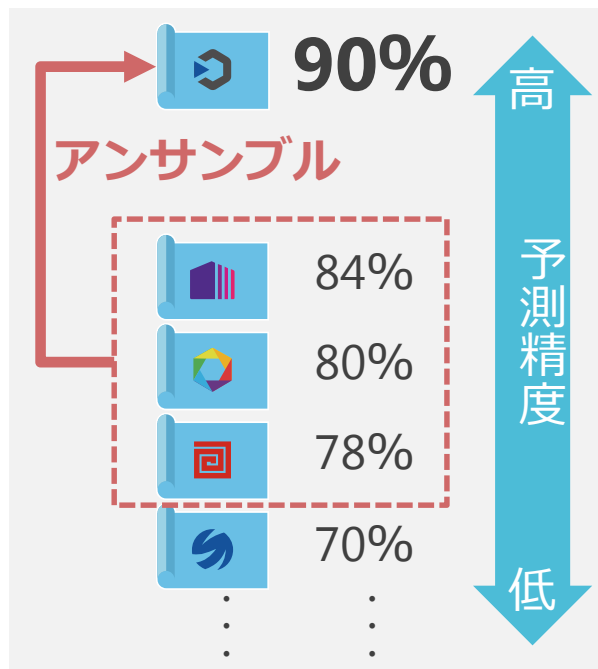


トピックス

Ⅲ. AIビジネス① : Data Robot

2018/3期上期 : 契約社数11社

DataRobotは、1000以上の予測モデルから最適な予測モデルを自動的に作成する革新的なAIプラットフォーム。予測の根拠・理由が分かる機能により、戦略企画・立案をサポート。

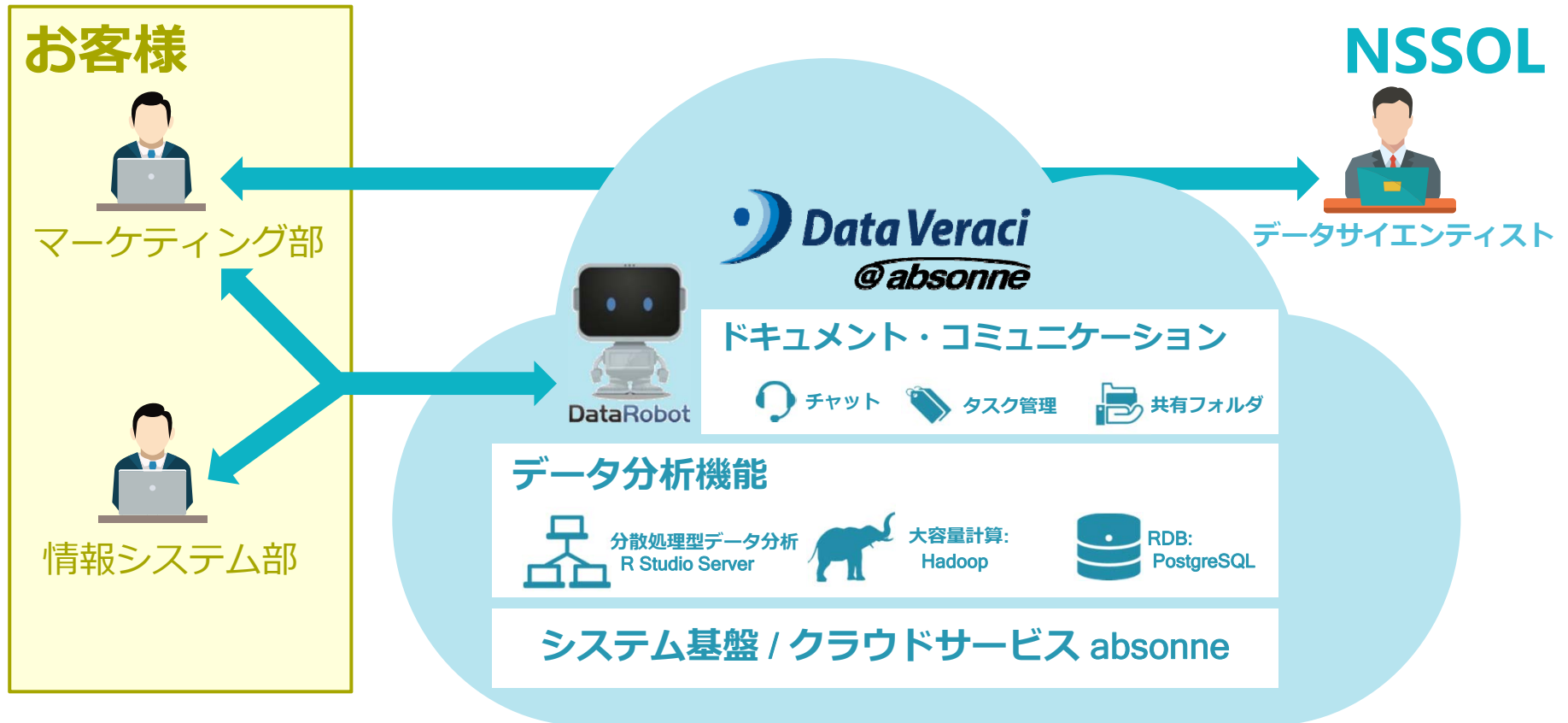


アンサンブル法 : 精度の高いモデルを組み合わせて、より精度の高いモデルを自動的に作成する方法

Ⅲ. AIビジネス② : Data Veraci

データ分析統合環境 Data Veraci@absonne

データ ヴェラーチ



Ⅲ. AIビジネス③：人材育成、研究開発

◆ 産学連携によるデータサイエンティスト育成

2017年10月 当社は、東京大学と共同で、
産学連携推進母体として、UTokyo MDSコンソーシアム
（東京大学数理・データサイエンスコンソーシアム）を設立。
データサイエンス分野での社会人向け教育プログラムを
産学で開発していきます。

◆ AI研究開発センターの設置

2017年10月 横浜みなとみらいのシステム研究開発センターに
「AI研究開発センター」を設置
複数のAI技術とAI関連のプラットフォームを横断して研究開発を
進めることで、顧客のAI技術を利用したデジタルイノベーションの実現を
支援します。

4月以降 主要プレスリリース①

4月7日 三井住友カード、AIを活用したデータ分析プラットフォームを採用

4月25日 新日鉄住金ソリューションズ、「Oracle Cloud」を自社アウトソーシングサービスの一環として提供開始

5月11日 NSSOL、資生堂の市場変化への対応力強化に向けて需要予測から在庫補充計画まで一貫管理する計画システムを構築

5月18日 新日鉄住金ソリューションズ、AIを活用するDeep Learningを用いた画像認識プラットフォーム KAMONOHASHIを開発

5月24日 新日鉄住金ソリューションズ、クライアント仮想環境でのSkype for Business Online(音声・ビデオ通話)の利用をM³DaaS@absonneのサービスとして提供開始

6月20日 NSSOLが国立環境研究所に導入したスーパーコンピュータが省エネランキングで世界第8位に

7月13日 「Oracle Excellence Awards 2017」受賞

4月以降 主要プレスリリース②

8月4日 新日鉄住金ソリューションズとJIPDEC、住宅ローン・法人融資業務向け電子契約サービスパッケージFINCHUB（フィンチューブ）@absonne（アブソンヌ）を販売開始

8月24日 矢崎総業、強固なグローバル経営基盤に向けてNSSOLへITインフラを移管

8月28日 住宅ローン契約電子化システムの運用を開始

9月1日 ホロラボとNSSOL、デバイス／センサーテクノロジーのビジネス利用に関する研究開発の加速を目指し提携

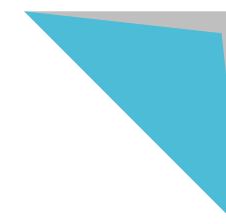
9月1日 新潟大学創生学部と実践的な人材育成に向けた取り組みを開始

9月22日 「社会に生きるプログラミング」を学べるサービスの提供開始

9月26日 東京大学経済学部向けに「ITと産業界」をテーマとした講義を開講

9月28日 データサイエンス人材を産学連携で育成、東京大学と産業界のコンソーシアム設立について

10月3日 研究所内に"AI研究開発センター"を設置



本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。



<http://www.nssol.nssmc.com/>

NS Solutions、NSSOL、NSロゴは、新日鉄住金ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。
その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。